

「社会参加と自立」の支援

誰もが元気に、生きがいを持って働き続けられる職場づくりを通して、多様な人々が共生できる社会づくりを推進します。

障がい者の雇用をひろげること。「ともに創る くらしと未来」の理念にもとづいた大切な目標のひとつです。障がいの有無に関わらず活躍できる場を広げ、適正な賃金で働ける場を提供することで誰もが元気に、笑顔で働ける社会づくり(生協づくり)に取り組んでいます。

2020年4月現在、コープおきなわのグループ全体で68名の障がいを持つ仲間が様々な分野で活躍しています(法定雇用率7.9%)。

■ (株)ハートコープおきなわ

コープおきなわの惣菜製造を行う子会社として、2014年に設立しました。県内企業としては初めて障がい者雇用に特別な配慮をした会社「特例子会社」の認定を受けました。当初は店舗の惣菜製造業務だけでしたが、現在は店舗(コープ山内)でのベーカリー製造も請けおい、社員数は12名(内、1名指導員)へと増えました。



(株)ハートコープおきなわの皆さん



あつるタウン1階にある製造室

■ (株)ハートランドおきなわ

(株)ハートランドおきなわ2015年に「就労継続支援A型事業所」として設立し、コープ首里とコープこくばでベーカリー事業を通じ、障がいを持つ人の就労訓練を行っています。現在は社員3名、利用者※24名が在籍し、一般企業での就労をめざして訓練に励んでいます。すでにコープおきなわ店舗での一般就労に移籍した実績も生まれ、徐々に成果を上げています。

※働きながら就労訓練する人を利用者と呼んでいます。



(株)ハートランドおきなわの皆さん



利用者による商品の陳列や点検

■ 障がい者就労のモデルケース

就労支援A型事業所(ハートランド)を入り口に利用者として訓練し、働くことに慣れたら特例子会社(ハートコープ)で働いてもらう。そこで力をつけたらコープおきなわや他企業に一般就労する。その流れができつつあります。この4年間で一般就労に移行した人数は10人にもなりました。このような実績が評価を受け、(株)ハートランドおきなわへの求職者が増える好循環が生まれています。



コープおきなわの障がい者雇用の基本的な考え方

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ハートランドおきなわ首里
住 所	那覇市首里汀良町3-104-1
電話番号	098-945-2220

事業所番号	471000596
管理者名	上地清升
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		80
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		4
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
--	---	----

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
---	---	---

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
--	---	----

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
180
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,562	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,810	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.2	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,935,087	円	利用者に支払った賃金総額	18,908,600	円	収支	6,026,487	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,554,084	円	利用者に支払った賃金総額	20,017,677	円	収支	1,536,407	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	28,287,540	円	利用者に支払った賃金総額	21,966,750	円	収支	6,320,790	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
12条⑤を適用した	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	ハートビリーブPJ
研修講師	親泊元彦
実施日・受講者数	2月17日 11人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	真和志第一民児協
実施日/参加者数	2月11日 12人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	敷島製パンプレゼン会
主催者名	敷島製パン
日時	11月4日
内容	新商品の提案と製造技術の習得

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☐
◎当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☒
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☒
※配置期間	4月1日～3月31日
就業時間	シフト制 0.5×5日 週32.5
職務内容	職業指導員 2人

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわ首里
住 所	那覇市首里汀良町 3 - 1 0 4 - 1
電話番号	0 9 8 - 9 4 5 - 2 2 2 0

事業所番号	471000596
管理者名	上地清升
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 コープおきなわ西原商品セットセンター 実施日程 令和6年4月1日～令和7年3月31日 毎週：日・月・火・水・木 利用者人数：4人	<活動の様子> 株式会社コープ沖縄サービス様からの施設外就労 コープおきなわ商品セットセンターでの箱明け作業  
<目的> 商品集荷のライン作業時にドライ商品を入れる 箱明けセット作業を行う。 一般従事者とのライン作業に遅れが出ないように スピーディに行う。	
<成果> 西原町に移動し、コープおきなわ商品セットセンター での作業を2～3人のチームで行った。 地域のパート従業者と共に就労することで、 交流や地域情報を得られた。	

連携先の企業等の意見または評価

- ・作業員の高齢化や人出不足を補うことができ、今後も継続していきたい。
- ・ラインの故障時や止まった時などに利用者が動揺する場面があり、職員対応が求められる。
- ・お盆や歳末の繁忙期、台風時の入荷遅れなどにも対応してくれてありがたい。

連携先企業名	株式会社コープ沖縄サービス	担当者名	町田 崇
--------	---------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわ首里	事業所番号	471000596
住 所	那覇市首里汀良町 3 - 1 0 4 - 1	管理者名	上地清升
電話番号	0 9 8 - 9 4 5 - 2 2 2 0	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 コープ首里 事務・検収所 実施日程 5/17～6/10 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 入荷リストの確認やケガをしないカート回収方法など 利用者数 1人	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント  検収所の入荷 ※ 入荷リストは間違えないように、漢検の練習も！
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 利用者にとってのメリット 仕事の幅を広げ一般就労へ繋げる為	
<成果> 実施した結果 本人のやりたい仕事だった 得られた成果 企業側のニーズに合った働き方が出来た 課題点 挨拶が自分から進んで出来ない 服装の乱れが時々見られる	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 検収所体制不足の中大変助かっています作業の全体像は掴めていると思います。 今後の連携強化に向けた課題 挨拶やコミュニケーションなど引き続きチャレンジ頂きたい事項もございますので一緒に頑張ってください。	
連携先企業（担当者）	コープ首里 副店長 仲嶺盛彦

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 以前から検収所の仕事に興味があり、やってみたかった。朝の早い出勤時間も遅刻せずに行った。 これからも続けて行きたい

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ハートランドおきなわこくば
住 所	那覇市国場368番地
電話番号	098-945-2220

事業所番号	4710101181
管理者名	上地清升
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去３年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去３年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去３年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去３年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		4 点
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		4 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4～3:5点、2点以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
180 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,065	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,610	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.16	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,408,163	円	利用者に支払った賃金総額	10,172,960	円	収支	8,235,203	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,298,291	円	利用者に支払った賃金総額	11,591,881	円	収支	5,706,410	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,150,142	円	利用者に支払った賃金総額	14,987,989	円	収支	6,162,153	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 総合リハビリテーション研究大会	
研修講師 寺島 彰	
実施日・受講者数 12月 20～21日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 ハートフルコープよしの（奈良県）	
実施日/参加者数 1月 29日 3人	
実施日/参加者数 2月 27日 3人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 敷島製パンプレゼン会	
主催者名 敷島製パン	
日時 11月 4日	
内容 新商品の提案と製造技術習得	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☐
⑤当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☒
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☒
※配置期間 4月1日～3月31日	
就業時間 シフト制 6.5×5日 週32.5	
職務内容 職業指導員	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわこくば
住 所	那覇市国場368番地
電話番号	098-945-2220

事業所番号	4710101181
管理者名	上地清升
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：コープおろく 実施日程：令和6年4月1日～令和7年3月31日 (火・水・木・金曜日) コープおろく店内にてフロア部門の品出し、 検品等を施設外就労で行なった。 利用者：4名	<活動の様子>  
<目的> スーパー店内の人員不足を施設外就労でカバーし、店舗職員ともコミュニケーションを取りながら、一般就労への見通しや商品知識を得たり、接客などが経験できた。	
<成果> ・ベーカリー作業では得られない、他者とのコミュニケーション能力や判断能力が備わった。 ・商品知識の理解能力、新商品や催事商品の扱いなどを取得して、自信が持て一般就労への意欲が高まった。	

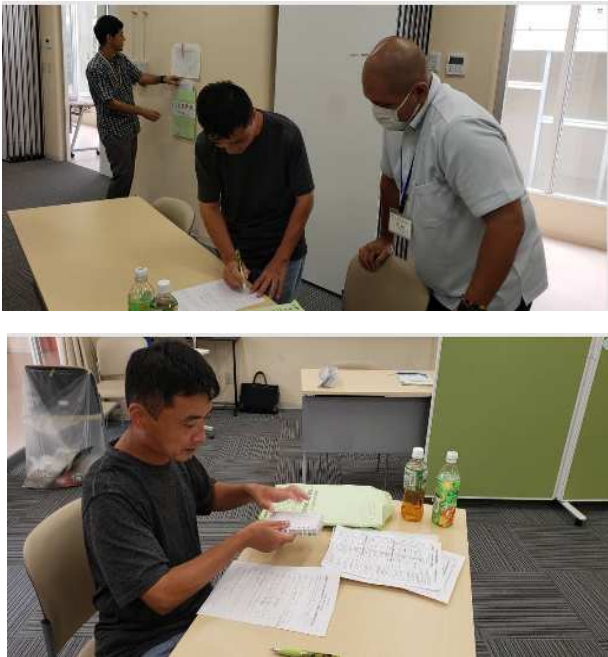
連携先の企業等の意見または評価

スーパー業務の人手不足を施設外就労で補っていきたくて助かりました。 品出し、消費期限管理のスピードアップを図るために、人気・定番商品を覚えてほしいと思います。 お客様と交流を図りながら気持ちよく買物できるように、陳列棚の整理、整頓、クリンネスも心がけていきましょう。			
連携先企業名	生活協同組合 コープおろく	担当者名	フロアリーダー：徳田瓦

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわこくば	事業所番号	4710101181
住 所	那覇市国場 3 6 8 番地	管理者名	上地清升
電話番号	0 9 8 - 9 4 5 - 2 2 2 0	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：ともかぜ振興会館 実施日程：令和 6 年 8 月 14 日～16 日 那覇市生活支援訪問型サービス（訪問 A） 従事者養成研修を受講している。 利用者：1 名	<活動の様子> 活動の様子の写真 
<目的> 訪問型サービスの基本的知識を学ぶ 基本的知識を学び家事援助専門ヘルパーとして一般就労を目指す	
<成果> ヘルパーとして働くことに強い興味を示していたが、介護職を経験していないため具体的な内容を勉強できた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 障害がある方のチャレンジに感謝の気持ちでいっぱいです。 今後の連携強化に向けた課題 介護用語や漢字など理解できない場面では説明に時間を要した。	
連携先企業（担当者）	那覇市社会福祉協議会 地域福祉課 神田貞幸

利用者からの意見・評価

3 日間勉強になった、内容は自分には難しかった。ヘルパーは色々なことをしているだなと思った。 自分がボランティアなどで役に立てるようになりたい。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ハートランドおきなわ山内
住 所	沖縄県沖縄市南桃原4丁目1-1
電話番号	080-8367-9676

事業所番号	4710801871
管理者名	上地 清升
対象年度	令和6年

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
190 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（R6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,132	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,108	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.2	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,000,720	円	利用者に支払った賃金総額	5,896,408	円	収支	3,104,312	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（R5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,384,433	円	利用者に支払った賃金総額	10,628,335	円	収支	756,098	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（R6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,259,812	円	利用者に支払った賃金総額	12,271,542	円	収支	1,988,270	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 就労支援スキルアップ研修会	
研修講師 厚労省就労支援専門官佐藤大作	
実施日・受講者数 2月1日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修名：日常生活支援の家庭支援員研修	
実施日 7月6日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 A型事業所 COMPASS	
実施日/参加者数 3月27日 2人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 新商品プレゼン会	
主催者名 敷島製パン	
日時 9月23日	
内容 新商品の選定と製造技術習得	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☐
⑤当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☒
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☒
※配置期間 4月1日～3月31日	
就業時間 7:00～16:00	
職務内容 職業指導員	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわ山内
住 所	沖縄県沖縄市南桃原4丁目1-1
電話番号	080-8367-9676

事業所番号	4710801871
管理者名	上地 清升
対象年度	令和6年

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 コープ寒川 店舗ベーカリー 実施日程 5/18～3/29（毎土曜日） 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 等 毎週土曜日に寒川チーム（職員1人、利用者2人）で移動し、ベーカリー作業を実施。実施利用者7人	<活動の様子> ◎毎週土曜日にベーカリー作業（コープ寒川）  
<目的> 地域連携活動のねらい 慣れたベーカリー作業後に近隣清掃を行い、保育園等とも交流する。 地域、対象者にとってのメリット 那覇市にあるコープ店舗に移動し、ベーカリー作業を行い、違う環境でも作業が行えるようになる。	
<成果> 実施した結果 毎週、継続して施設外就労を行った。 得られた成果 成型、焼型、品出しなど作業の全工程を習得した。 課題点 出勤時間が30分早くなり、遅刻する場面があった。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 コープ寒川ベーカリー内作業をチームで構成し、毎週土曜日に行うことにより、売り上げアップに繋がった。作業日は、沖縄市から那覇市に移動、高齢者の購買が高いなどの特性を活かした柔らかいパンを提供できた。 今後の連携強化に向けた課題 お客さんの問い合わせや対応時に戸惑うことがあったが、指導員がフォローして作業は継続できている。地域との交流を深めるために、近隣のイベント等にも参加を検討する。			
連携先企業名	生活協同組合 コープ寒川	担当者名	店長：宮城 聡

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ハートランドおきなわ山内	事業所番号	4710801871
住 所	沖縄県沖縄市南桃原4丁目1-1	管理者名	上地 清升
電話番号	080-8367-9676	対象年度	令和6年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 コープ山内：事務・検収所部門 実施日程 11/5～12/15 バックヤード検収所で商品受け取りやフロア部門への入荷訓練を行った。 利用者2名	<活動の様子> 
<目的> 一般就労に向けて、スーパー業務に従事したいとの利用者の意向を聞き取り、コープ山内検収所作業を体験、入荷業務、商品受付、伝票整理などを訓練した。	
<成果> 一般事業所（スーパー）のバックヤード内での作業を行なうことにより、様々な商品知識や物流の流れを知る事で、一般就労への意欲が高まった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

早朝7時の作業スタート時にも遅刻せずに参加して、日配のパンや豆腐など、手際よく入荷作業を行っていた。明るく元気な声であいさつや返事も気持ちよく、職員とのコミュニケーションも取れていた。	
連携先企業（担当者）	生活協同組合 コープ山内（店長：玉城英樹）

利用者からの意見・評価

広い店内に、いろんな商品を指定された場所に運ぶのに苦労した。棚の品出しや前出しのやり方を教えてもらい、嬉しかった。 時間があるときには、駐車場のカート回収や掃除をして、お店の役に立つことができて嬉しかった。
